

〈プログラム〉	::=	〈複変数宣言文〉〈複文〉
〈複変数宣言文〉	::=	〈変数宣言文〉*
〈変数宣言文〉	::=	var 〈識別子〉   var 〈識別子〉 = 〈式〉
〈複文〉	::=	〈文〉*
〈文〉	::=	〈式〉 ;   〈梱包文〉   〈if 文〉   〈while 文〉   〈do 文〉   〈for 文〉   return 〈式〉 ;
〈梱包文〉	::=	{ 〈複文〉 }
〈if 文〉	::=	if( 〈式〉 ) 〈文〉   if( 〈式〉 ) 〈文〉 else 〈文〉
〈while 文〉	::=	while( 〈式〉 ) 〈文〉
〈do 文〉	::=	do 〈文〉 while( 〈式〉 );
〈for 文〉	::=	for( 〈式〉 ; 〈式〉 ; 〈式〉 ) 〈文〉
〈式〉	::=	〈関数定義式〉   〈関数呼び出し式〉   〈メンバー式〉   〈代入式〉   〈new 式〉   〈前置単項式〉   〈後置単項式〉   〈二項式〉   〈三項式〉   〈文字列リテラル〉   〈数値〉   〈識別子〉
〈関数定義式〉	::=	function() { 〈プログラム〉 }   function( 〈識別子〉 [, 〈識別子〉 ] * ) { 〈プログラム〉 }
〈関数呼び出し式〉	::=	〈式〉 ( )   〈式〉 ( 〈式〉 [, 〈式〉 ] * )
〈メンバー式〉	::=	〈式〉 [ 〈式〉 ]   〈式〉 . 〈識別子〉
〈代入式〉	::=	〈左辺値〉 〈代入演算子〉 〈式〉
〈代入演算子〉	::=	=   +=   *=   /=   %=
〈左辺値〉	::=	〈識別子〉   〈メンバー式〉
〈前置単項式〉	::=	++ 〈左辺値〉   -- 〈左辺値〉   - 〈式〉   + 〈式〉   typeof 〈式〉   void 〈式〉
〈後置単項式〉	::=	〈左辺値〉 ++   〈左辺値〉 --
〈二項式〉	::=	〈式〉 〈二項演算子〉 〈式〉
〈二項演算子〉	::=	+   -   /   *   %   <   <=   >   >=   ==   ===   &&        ,
〈文字列リテラル〉	::=	" 〈英数字〉 * "
〈識別子〉	::=	〈英字〉 〈英数字〉 *

図2 TinyJavaScript の構文規則